

ケサンカクヅル

Vitis gilbo-tomentosa
Makino et F. Maekawa

ブドウ科
Vitaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 全国的にも分布は限られている。本県では「豊後水道域」に分布するが、個体数は少ない。生育地は林縁のため、伐採や植生遷移の進行などの影響を受け、生育地の減少が懸念される。

県内分布 豊後水道域

分布域 本州(近畿地方 若狭) 四国 九州(大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低地の林縁。

現 状 「豊後水道域」の南部海岸の林縁に生える。植生遷移が進み、生育環境が悪化して消滅した所がある。

シラガブドウ

Vitis amurensis Rupr.

ブドウ科
Vitaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 II

選定理由

県内分布 (日田低地・丘陵地)

分布域 本州(岡山) 九州(大分)

生育環境 丘陵地の林縁。

現 状 「日田低地・丘陵地」の林縁で1個体が発見されたが、台風のと、災害復旧事業によって攪乱され、その後、生育地は確認されていない。

ブンゴボダイジュ

Tilia inonsa
Wils. ex Rehd. et Wils.

シナノキ科
Tiliaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 掲載なし

選定理由 中国の雲南省と四川省に主分布域があり、本県に隔離分布する。個体数は極端に少なく、指定木以外のものは伐採されるおそれもあり、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 九重火山群

分布域 九州(大分)
中国(四川省・雲南省)

生育環境 丘陵地の林縁。

現 状 昔は付近に多くあったとされるが、現在では指定木以外にごくわずかな個体数がみられるだけである。県指定天然記念物である大株については、所有者や付近住民の保護意識は高い。

備 考 県指定天然記念物「相挟間のブンゴボダイジュ」(九重町)